

■ 神奈川県トラック協会のエコドライブ講習会

(社)神奈川県トラック協会主催による「エコドライブ講習会」が、10月14日に、横浜市本牧港地区で開催されました。

当日は、協会に加盟する運送会社から14社、18名が参加し、座学は本牧港湾福祉会館の会議室で、実車走行は付近の公道4.5kmのコースで2台の車輛(4t車満載)を使って行われました。

10時からの開会挨拶・スケジュール等の説明に続いて、第一回目の走行(通常走行)が実施され、昼食を挟んで座学と第二回目の走行(エコドライブ走行)が実施されました。



講習風景

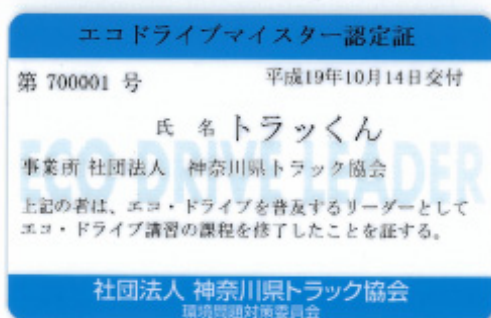


走行風景

通常走行とエコドライブ走行の比較では、皆さん良好な燃費改善効果が現れ、1号車では平均改善率が46.7%、2号車でも26.0%の改善結果となりました。

データに基づいた各自へのアドバイスの後は、「エコドライブマイスター」の認定試験が実施され、合格者には認定証(写真参照)が授与されました。また、エコドライブ講習を認定している「交通エコモ財団」からも、「受講修了証」が授与されました。

ある参加者からは、“初めて参加したが、効果はあると思う。事務所では会社からの強制ではなく、みんなが協力して実践することでエコドライブ活動をしており、半年で200万円程の燃料費の節約となった。事故もゼロとなった。自主的に取り組むことが大事。”とのコメントもありました。



エコドライブマイスター認定証

神奈川県トラック協会では、このような「エコドライブ講習会」を平成12年より実施しており、今年度は20回、350名の参加を予定しているとのことでした。講師と添乗指導員をトラックメーカーに持ち回りで依頼している(今回は神奈川県いすゞ自動車(株)以外は、参加者の募集から当日の会場手配、受付、コース管理、座学教材・機材の手配、参加記念グッズまで、全て神奈川県トラック協会の手で細やかな運営管理が行われておりました。

今回の参加者全員には、「エコバック」、間伐材を利用した「マイはし」、「軍手」が記念品として配られ、ここにも環境へ配慮した姿勢がみうけられました。